

第 4 次総合計画後期基本計画及び

第 2 期まち・ひと・しごと創生総合戦略の改訂案の概要

計画開始から 2 年が経過したところ、事業の終了や指標の参照元の廃止等により、第 4 次総合計画後期基本計画・第 2 期まち・ひと・しごと創生総合戦略に、新たな事業や指標を設定するなど内容を更新する。改訂内容は以下のとおり。

<変更 1 >

総合戦略（資料 4-2 改訂案 p13）

基本目標 1 賑わいと活力があふれる「しごとづくり戦略」

重点施策 2 人材確保・育成

重要業績評価指標（KPI）

- ・ 人・農地プランが制度改正され、現行の KPI では農地の集約化状況を評価することができなくなったため KPI を変更。
「人・農地プランを実質化した数」➡「利用権が設定された農地面積」

<変更 2 >

総合戦略（資料 4-2 改訂案 p14）

基本目標 2 つながり築き新たな人の流れを創る「つながりづくり戦略」

重点施策 1 移住・定住支援

重要業績評価指標（KPI）目標値

- ・ 「定住支援に伴う補助認定世帯数」について、家賃補助制度は令和 5 年度で新規申込を終了したため、目標値のうち同制度分の件数を減らして設定し直す。

総合計画に設定している指標の目標値も同様の理由により変更。

総合計画（資料 4-2 改訂案 p8）

第 4 章 安全で快適な暮らしを支えるまちづくり

政策 3 住環境

施策 1 住宅環境の充実

【指標】定住支援に伴う補助認定世帯数

<変更3>

総合戦略（資料4-2改訂案p17）

基本目標3 結婚・出産・子育てをまち全体で支える「子育て環境づくり戦略」

重点施策1 結婚・妊娠・出産支援

①結婚支援

- ・ 結婚生活支援事業の終了のため、結婚にまつわる相談事業の支援を中心とする結婚支援充実事業に変更。

重要業績評価指標（KPI）

- ・ 結婚生活支援事業の終了のため、結婚支援充実事業に関連するKPIに変更。
「新婚世帯への住宅取得等支援件数」➡「結婚に関する相談件数」

【主な事業】

- ・ 「結婚生活支援事業」➡「結婚支援充実事業」

総合計画に設定している事業も同様の理由により変更。

総合計画（資料4-2改訂案p4）

第1章 子育ての願いをかなえるまちづくり

政策1 子育て

施策3 地域と家庭の子育て力強化

【主な取り組み】結婚支援の推進

【指標】新婚世帯への住宅取得等支援件数 ➡「結婚に関する相談件数」

<変更4>

総合戦略（資料4-2改訂案p18）

基本目標3 結婚・出産・子育てをまち全体で支える「子育て環境づくり戦略」

重点施策2 保育・教育環境充実

重要業績評価指標（KPI）の基準値と目標値

- ・ 参照していた『全国学力・学習状況調査』の調査項目が終了したため、参照する調査項目を変更し、改めて基準値と目標値を設定。（KPI名称は変更なし）

KPI① 他者との協働や共生について考えている子どもの割合
(以下の質問に肯定的な回答をした児童・生徒の割合)
参照していた調査項目「今住んでいる地域の行事に参加している」
▶「地域や社会をよくするために何かしてみたい」

KPI② 学校教育におけるICT機器の活用
(以下の質問に肯定的な回答をした児童・生徒の割合)
参照していた調査項目「学習の中でICT機器を使うのは勉強の役に立つ」
▶「ICT機器を活用することについて」各事項※の平均値
※(1) 自分のペースで理解しながら学習を進めることができる
(2) 分からないことがあった時に、すぐ調べることができる
(3) 楽しみながら学習を進めることができる
(4) 画像や動画、音声等を活用することで、学習内容がよく分かる
(5) 自分の考えや意見を分かりやすく伝えることができる
(6) 友達と考えを共有したり比べたりしやすくなる
(7) 友達と協力しながら学習を進めることができる

総合計画に設定している KPI②も同様の理由により指標名、その基準値・目標値を変更。

総合計画 (資料 4-2 改訂案 p6)

第1章 子育ての願いをかなえるまちづくり

政策2 学校教育

施策1 小・中学校教育の充実

【指標】「学習の中でコンピュータなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つ」と回答した児童生徒の割合

▶ ICT機器を活用することについて肯定的に回答をした児童生徒の割合

<変更5>

総合戦略 (資料 4-2 改訂案 p18)

基本目標3 結婚・出産・子育てをまち全体で支える「子育て環境づくり戦略」

重点施策2 保育・教育環境充実

重要業績評価指標 (KPI) の目標値

- ・ 「おはなし会への参加者数」について、新型コロナ影響下の数値を設定根拠としていたため、令和5年度の実績を基準にして目標値を設定し直す。

<変更6>

総合戦略（資料4-2改訂案p20）

基本目標4 暮らしを楽しむことができる「安心・安全まちづくり戦略」

重点施策1 協働のまちづくり

重要業績評価指標（KPI）の目標値

- ・ 「連携協定等の件数」について、令和5年度実績値が計画最終年度の目標値を超えているため、令和5年度の実績を基準にして目標値を設定し直す。

総合計画に設定している指標の目標値も同様の理由により変更。

総合計画（資料4-2改訂案p9）

第6章 住民とともに実現するまちづくり

政策2 行財政運営

施策3 広域・官民連携の推進

【指標】官民連携の総件数

<変更7>

総合計画（資料4-2改訂案p1、2）

4 これからの都市構造イメージ

(3) ものづくりエリア

- ・ 新たなものづくりエリア（京奈和自動車道の沿道）の追加に伴い、文言を追加。将来土地利用図へ反映。

<変更8>

総合計画（資料4-2改訂案p3、7）

5 まちづくりの基本目標、

第4章 安全で快適な暮らしを支えるまちづくり

政策1 土地利用

施策1 計画的な土地利用の推進

【方針】【現状と課題】

- ・ 奈良県との協定のもと協議を重ねている大和平野中央プロジェクトの内容の変更により、関連する記述を変更。